

パニック・かんしゃくには意味がある

○背景 = 「**怒り・憤り・混乱・不安・恐怖**」

○気持ちを立て直そう
心の安定を取り戻そう } とするときに起きる

○その時の子どもの本音は…

「そっとしておいて」

「あれこれ言わないで」

「時間をください」

パニック・不穏・興奮・破壊行動の関わり方

参考：西田・中垣・市原（2017）をもとに

状態	対応
① 落ち着いている	基本、見守り ・ただし時間を絞った活動参加
② 不穏 ・イライラ ・目つきが変わる ・物や人に当たる	火に油を注がない ・なだめる ・受け流す ・話題をサッと変える ・危険でない限り、気持ちを尊重する
③ 興奮 ・破壊 ・暴力	興奮を継続させない ・怖がらせない ・煽らない (不必要な声かけをしない) ・ためらわず淡々と体を押さえる ・身体の緊張をほぐす

- 他者からの挑発
- 要求が通らない
- 予定の急な変更
- 頑張らせ過ぎ

- さらなる挑発
- 注意・叱責
- 感情的な指導
- ダメ出し
のたたみかけ
- 他者の視線
- フラッシュバック